

2022年3月31日

各位

当社丸亀工場への太陽光発電設備の導入と  
「グリーンローン」による資金調達について

四国化成工業株式会社（本社：香川県丸亀市、社長・C.E.O.：田中直人）は、このほど丸亀工場において太陽光発電設備を導入することを決定し、あわせて設備取得資金を株式会社百十四銀行（本店：香川県高松市、頭取：綾田裕次郎）が提供する「グリーンローン」にて調達いたしましたので、お知らせいたします。

導入する設備は、プリント配線板の水溶性防錆剤「タフエース」の生産工場及び製品倉庫の屋根に設置され、これにより「タフエース」の生産を100%再生可能エネルギーで賄える能力を有しています※。

※想定年間発電量約45万kWh、CO<sub>2</sub>排出量削減効果243t/年

また、本件の資金調達は、株式会社百十四銀行が提供する「114グリーンローン」のスキームで実施します。本商品は株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、本スキームに則り環境改善効果を明示し、達成状況を定期的にレポートングすることでより透明性の高いプロジェクトとして実施されます。

当社は良き企業市民として、顧客、従業員、株主、そして社会に貢献していくこととした「四方よし」を企業の活動方針としています。この方針のもと、2030年にありたい姿を示した長期ビジョン「Challenge 1000」においてもSDGsへの貢献を一つの柱として掲げており、事業活動を通じた社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上

【水溶性防錆剤「タフエース」】



【タフエースで処理されるプリント配線板】

